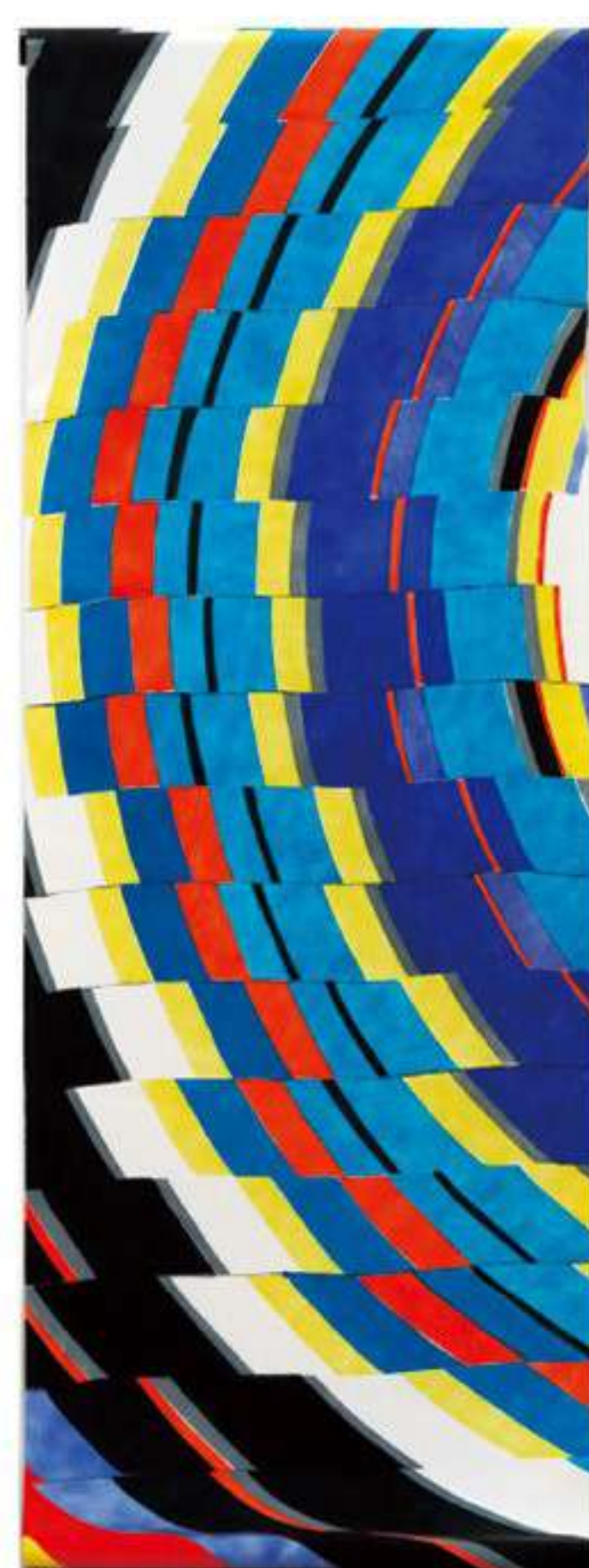






山口晃《日本橋南詰盛況乃圖》2021年【第Ⅰ部】

©YAMAGUCHI Akira



百選会の帯
《ジャンボジャンボ》
1971年
【第Ⅰ部】



百選会の帯
《新星発見》
1972年
【第Ⅱ部】

日本の百貨店は、さまざまな時代の転換期を乗り越えてきました。大正期に本格的百貨店となった高島屋。昭和の初め、大阪と東京に相次いで大型店舗を開店しました。多種多彩な催事を通して新しい情報を次々に提供し、アイデアあふれる広告戦略と商品開発で発展しました。戦中、そして戦後復興期の厳しい時代を経て、高度経済成長期には人々が憧れ夢見る生活を紹介。百貨店はつねに最新の流行を発信する場であり、同時に文化を創造し育む場でもありました。1969(昭和44)年、首都圏郊外の宅地開発とマイカーブームの到来という新たな時代の幕開けに、玉川高島屋 S・Cを開店。それは、日本初の郊外型SC(ショッピングセンター)の誕生でした。

現在、高島屋はグループ総合戦略として「まちづくり」を掲げています。その象徴として、2018(平成30)年、専門店エリアを新設・増床した日本橋高島屋 S.C.は、新・都市型 SCとして生まれ変わりました。そして、2023(令和5)年に開業した京都高島屋S.C.はやがて1周年を迎えます。商業施設のあり方の変容は、時代や世相を反映する鏡でもあります。

本展は、「広告」「衣服」「生活」「まち」の4つのデザインを軸に、百貨店・SCの過去と現在、そしていま描く未来像をご紹介します展覧会です。

※本展は会期をⅠ部・Ⅱ部に分け、展示作品を入れ替えて構成します。



「冬の婦人コども洋装ランドショウ」
パンフレット
1935年【第Ⅰ部】



「巴里1955年 芸術の総合への提案
ル・コルビュジエ、レジェ、ペリアン
3人展」図録 1955年【第Ⅱ部】



「イタリアン フェア」パンフレット
1956年【第Ⅰ・Ⅱ部】



第20回シャムブル シャルマント展ポスター
1973年【第Ⅰ・Ⅱ部】

イベントのご案内 ※詳細は当館ホームページをご覧ください。状況により、イベントを中止する場合がございます。
①～②いずれも参加無料、要申込み、抽選制です。当館ホームページよりお申込みください。

講演会

①「京都 四条河原町の歴史的変遷とそれに関わった高島屋の役割」

- 講師=米田庄太郎(高島屋顧問)
- 9月29日[日] 13:00～14:30
- 会場=多目的ルーム
- 定員=20名

②「京都高島屋S.C.開業」という仕事のデザイン(開業苦労話)

- 講師=三井敬士(京都店企画宣伝部長)
- 11月24日[日] 13:00～14:30
- 会場=多目的ルーム
- 定員=20名

学芸員によるギャラリートーク

会期中の毎週土曜日 14:00～(約30分) ※お申込み不要、開始時間までに企画展示室にお集まりください。

【特別展示】同志社大学の学生による「高島屋への未来の提言」ポスター

高島屋の歴史をふまえ、「進取の精神／美／暮らし／まちづくり」をテーマに、百貨店の未来のための提言をポスターで行うという課題に、同志社大学社会学部メディア学科竹内幸絵ゼミ3回生(2023年度)が考案したポスター4作品を特別展示します。

【アクセス】

南海電鉄・大阪メトロ「なんば駅」、
近鉄・阪神「大阪難波駅」より徒歩約10分
近鉄・大阪メトロ「日本橋駅」5・10番出口より徒歩約8分
※専用駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

【住 所】

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋3-5-25
高島屋東別館3階
TEL. 06-6632-9102
<https://www.takashimaya.co.jp/shiryokan/>

